

令和7年度第1回学校関係者評価委員会報告

- 1 日時 令和7年5月26日（月）14:50～授業見学, 15:25～16:30 委員会（大会議室）
- 2 学校関係者評価委員
近隣中学校長, P T A会長, P T A副会長, 同窓会長, 地域住民代表
- 3 学校職員の出席者
校長, 教頭, 事務長, 教務主任, 生徒指導主任, 進路指導主任, 保健主任
- 4 内容
 - (1) 授業見学
 - (2) 校長挨拶
 - (3) 本校の学校経営の方針・説明（校長）
 - (4) 学校概要説明等（教頭, 各部主任）
 - (5) 質疑応答等
- 5 質疑応答等
 - ・授業を参観したが, 生徒の授業態度もよくしっかりしていた。
 - ・I T C機器の活用状況はどうか。
→職員朝礼等の資料をClassiで配信してタブレットを活用している。また, 動画の配信で授業の復習や予習に役立てている。
 - ・生徒指導部からあった時間厳守についてはどのような状況か。
→4月当初の全校朝礼で, 全員で守ろうと確認し取り組んでいる。本日の全校朝礼でも見通しを立て行動ができるように, 自律心を養うことの大切さを指導したところである。
 - ・校長の挨拶にあった「生徒の心に火をつける」これが教育の原点であると考え。以前は, 試験がある日は登校時の生徒の顔色を見ればわかった。必死に勉強した顔であった。それくらいの意気込みで頑張してほしい。
 - ・保護者の立場から体と心の面を見ている。何をするにも体が大事であるし, 基本であると考え。健康診断の結果を基に長期休業中に目や歯などの治療を行ってほしい。保護者にも啓発していただければ考える。
 - ・進路希望調査で未定の3年生は, どのような状況か。進路で迷っている生徒のサポート体制は。
→もともと専門学校を希望していたものが大学も視野に入れて検討しているところである。進路相談等は, 進路指導室に職員が3人常駐し対応している。
 - ・建物は古いが掃除が行き届いていて感動した。登校時の生徒と挨拶, 会話の中で学校生活を楽しんでいると話している。大学進学希望者に対してどのような手立て（指導）を取っているか。
→総合型選抜での小論文や面接対策等, 小規模校ならではのきめ細やかな指導を行っている。
 - ・就職の求人状況はどうか。
→県内外, 伊佐市内も含めて昨年度は, 1,200件を超える求人が来ている。
 - ・企業によっては, 入社後国内留学の制度もある。高校では確かな基礎学力をつけておくことが重要である。そのような観点で生徒を指導してほしい。